



士別翔雲高校だより

学校通信 第136号 令和3年 3月23日(火) 発行 校訓「一步前へ」

百聞不如一見、百見不如一考、百考不如一行・・・

北海道士別翔雲高等学校長 木 幡 かおる

陽差しにも春らしさが強く感じられるようになりました。もう少しで木の枝に緑色が目立ち始めると、本格的な春の始まりです。くしゃみと鼻水が止まらなくなりますが、待ち遠しくなりません。

さて、人と一定距離を保つ生活様式が一般的になりました。コロナ以前の授業のように、マスク無しで机をはさんで向かい合って座り、英会話の練習や、何か話し合いをする、昼食を楽しむといった、人との密な自由な関係が持てないことを寂しく思います。と同時に Zoom などを使って、遠くにいる人たちとテレビ会議をすることが増えている現状など、多様な技術の使い方を学び、ワクワクする出来事もあります。便利な世の中だと感心すると同時に、これからは今以上にオンラインでの授業配信が増えていくのだと強く確信します。どうやら、より効果的に生徒の知識や興味を引き出せるのか、ICT(情報通信技術)の世界に無限の可能性を感じます。

我が子のことになりますが、まだ小さかったときにひらがなカードを見せていた時期がありました。これは、犬の絵の裏に「い」、りんごの絵の裏に「り」と書いてあるものです。ある日娘が庭で「せみ!」と指さしました。そこにはハエがいました。縮尺こそ違え、確かにカードに描かれている蟬の絵とそっくりでした。

ICT を授業に活用する話になると、この娘とのことを思い出します。デジタルだとやはり本物にはかなわない、百聞は一見に如かずだという意見も一理あります。ただし、本物を知らないから駄目だということではなく、本や資料、ICT で得た知識や経験を総合してあれこれと考え、自分を深めていく。そしてたまたま機会があって、学んできた実物を目にした感動や、ICT を利用して練習を積み重ねた英語で、姉妹都市であるゴールバーン・マルワリー市の生徒と話が通じた時の気持ちなどを想像すると、色々な手法で教養を高めることや知識を深めることは非常に大切なことです。コロナを考えるとまだまだ不安の多い世の中ですが、学びの手段が今まで以上に豊かになっていると、前向きに捉えていこうと思います。

これからもコロナに用心する日々が続くと思います。用心しながらも、生徒が自分の将来を考え、目標に向かって進むことのできる攻めの姿勢の士別翔雲を創り続けたいと思います。

祝・卒業 130名が翔雲高校を巣立つ!

3月1日(月)、第14回卒業証書授与式が行われ、130名(普通科106名、総合ビジネス科24名)が翔雲高校を巣立っていきました。今年度も新型コロナウイルスの感染を避けるため、来賓はPTA会長のみ、在校生は不在、吹奏楽局の演奏も録音で対応するなど対策を施しながらおこなわれました。

卒業証書授与式では卒業生一人一人に木幡かおる校長から卒業証書が授与されました。また、16名に皆勤賞、総合ビジネス科の中村 咲さん(3D)に産業教育振興中央会賞、同じく斉藤杏奈さん(3D)に全国商業高等学校長協会賞が授与されました。また今年度はウエイトリフティング部の全国大会での活躍を称え、羽田 創君(3B)、丹 翔琉君(3B)が特別賞を受けました。



答辞では城野継之助君(3D)が「三年間を振り返ってみると校長先生をはじめとする先生方の存在がとても大きかったと思います。これまでやってきた行事もそうですが、やはり一番お世話になったのは進路活動です。新型コロナウイルスによる不測の事態が起きて中、先生方が適切な対応やサポートをしてくれたおかげで、私たちはしっかりと就職活動や受験に力を入れることができました。士別翔雲高校という学舎で知り合い、ともに同じ時間を過ごした友人、常に私たちを一番に考え、いつも心配してくれる家族、未熟だった私たちをここまで指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。私たちは三年間の経験や思い出と未来への希望を胸にそれぞれが心に決めた目標に向かって一步前へ踏み出していきたいと思います。」と3年間の想いや保護者への感謝などを語りました。

【皆勤賞】景 井 人 生 櫻 田 凜 高 橋 尚 汰 立 花 悠 希
 富 長 陽南乃 中 島 尚 翔 野 川 悠 吾 野 崎 晃 平
 上 野 優 利 上 北 真 由 岡 本 丈 瑠 後藤田 美 音
 高 橋 陸 翔 中 村 咲 帆 苅 萌 寧 目 黒 脩 也
 【全商3種目以上1級合格者】(四種目) 斉 藤 杏 奈 (三種目) 中 村 咲



全商・全経検定で上位級取得



今年度の総合ビジネス科が予定していた検定がすべて終了しました。今年度の卒業生では1種目以上1級合格者が10名、3種目以上1級合格者が2名となりました。また2年生でも例年のように1級取得者が出ております。

全商簿記実務検定（1月24日実施）	
1級	1名
1級（原価計算）	6名
2級	4名
3級	6名

全商商業経済検定（2月7日実施）	
1級	5名
2級（マーケティング）	11名

全商情報処理検定（1月31日実施）	
2級（ビジネス情報部門）	8名
3級	13名

全経電卓検定（2月27日実施）	
二段	1名
1級	1名
3級	2名

翔雲高校初！英検準1級に3名合格

実用英語技能検定試験では、難関と言われる準1級に今年度3年生1名、2年生2名、計3名が合格しました。翔雲高校で英検準1級取得は今年度が初めてのことです。今年度はのべ113名の生徒が受験しました。

いつもと違った見学旅行



3月8日（月）から3泊4日の日程で、2年生が関西方面への見学旅行に行ってきました。今年の見学旅行は2度の延期、緊急事態宣言が解除になった地でも宿泊地は京都・大阪を避け、より感染リスクを下げる方法を模索し、旅行期間中も感染予防対策を施しながら実施されました。その結果、自主研修の中止、移動中はマスク着用、食事の際も間隔を開けながら対面を避け、黙食（周りと話さず黙って食事をする）など生徒は我慢する場面が多かったようです。その中でも生徒は北海道では見られない風景を見るなどいつもとは違った見学旅行を楽しんでいました。

4月の行事予定

1日（木）年度始休業（～7日）
 8日（木）着任式、始業式、大掃除
 入学式、PTA入会式
 9日（金）対面式・生徒会オリエンテーション
 身分証明写真撮影、HR役員選出
 12日（月）3年自転車点検、宿泊研修結団式、
 1・2年スタディーサポート
 進路マップ、進路希望調査①
 13日（火）宿泊研修（～14日）
 2年自転車点検、図書館バス
 16日（金）1年自転車点検
 17日（土）道看模試①（3年）
 公務員模試①（3年）

19日（月）進路説明会（1年）
 20日（火）進路説明会（2年）
 21日（水）進路説明会（3年）
 22日（木）歯科検診、交通安全・防犯教室
 23日（金）リーダー研修会
 24日（土）土曜授業、参観日、PTA総会
 26日（月）保護者進路説明会（1年）
 27日（火）メディアリテラシー講話①
 尿検査、2年保護者進路説明会
 28日（水）生徒総会議案書審議
 心電図・X線検査（1年）
 29日（木）全統共通テスト模試①（3年）
 公務員模試②（3年）
 30日（金）進路別ガイダンス（3年）
 保護者進路説明会（3年）

変異ウイルスにも負けないように対策をしましょう



この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただきます。

〈発行者〉北海道土別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911

〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>

〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。

